

小学生の酪農プチ体験

28日に綾部市立中筋小学校2年生2クラス(64名)が校外学習の一環で酪農体験(育成牛へのエサやり、子牛の哺乳見学とふれあい)に訪れました。

職員の説明で、牛は上顎前歯がないこと、満2歳で体重600kg以上になり体重約40kgの子牛を産むこと、多い日の1頭分の産乳量が学校給食用の牛乳(200mlパック)で250人分以上になること等を聞き、児童は驚いていました。



子牛にふれあう前の職員の説明に注目!



体重500kg前後の育成牛へのエサやり



お礼の寄せ書き